



第10回 日本心臓 リハビリテーション学会 九州支部地方会

The 10th Meeting in Kyushu Region of the Japanese Association of Cardiac Rehabilitation

原/点/回/帰 地域に根ざした
心臓リハビリテーション

プログラム・抄録集

2024.
12.15 日

会場

別府国際コンベンションセンター
(ビーコンプラザ) 〒874-0828 大分県別府市山の手町12-1

会長

舩友 一洋 臼杵市医師会立コスモス病院

主催事務局: 臼杵市医師会立コスモス病院 〒875-0051 大分県臼杵市大字戸室1131番1

ご 挨 拶

皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第10回日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会を2024年12月15日（日）に、別府ビーコンプラザにおいて開催させていただくことを大変光栄に存じます。

近年、心臓リハビリテーションは、心血管病の非薬物治療法として循環器分野で最も注目されている領域の一つです。今回のテーマは「原点回帰 - 地域に根ざした心臓リハビリテーション - 」としました。地域に根ざした心臓リハビリテーションを継続するには地域連携が大切です。急性期から回復期、回復期から維持期への多職種による連携および介護スタッフとの連携をテーマにシンポジウムとパネルディスカッションを準備しました。また、心臓リハビリテーションの原点には運動療法だけではなく適切な栄養療法や適切な薬物療法の継続も当然含まれています。今心臓リハビリテーションに関わる薬剤師は何が求められているのか、薬剤師同士のディスカッションが予定されています。また、心疾患の栄養指導は減塩指導に偏っている感がありましたが、近年、高齢の心疾患患者が増加し、フレイル・サルコペニアを有する患者の割合が増えてきました。このような時代に減塩とリハ栄養のギアチェンジは必要なのか？健康寿命延伸を考慮した栄養療法についてディスカッションを予定しています。また、心不全患者における終末期ケアやACPに心臓リハビリテーションとしてはどのように関わるべきなのか話し合いたいと思います。その他に優秀演題アワード、一般演題、ランチョンセミナーを予定しています。

今回の九州支部地方会は日本循環器学会九州支部地方会と連携しています。12月14日に同じ会場で開催される日本循環器学会では、心臓リハビリテーション学会との合同セッションも予定されています。言わずと知れた東洋一の温泉地湯の町別府で皆様とお会いできるのを楽しみにしています。

第10回日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会

会長 舩友 一洋

（臼杵市医師会立コスモス病院 院長）

日本心臓リハビリテーション学会九州支部 支部幹事・庶務幹事

支部幹事

※敬称略

支 部 長	宮 田 昌 明	鹿児島大学医学部 保健学科
副支部長	三浦 伸一郎	福岡大学医学部 心臓・血管内科学
幹 事	阿部 弘太郎	九州大学大学院医学研究院 循環器内科学
幹 事	片岡 雅 晴	産業医科大学医学部 第2内科学
幹 事	勝田 洋 輔	かつだ内科・循環器内科クリニック
幹 事	河 野 浩 章	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学
幹 事	絹川 真太郎	九州大学大学院医学研究院 循環器内科学
幹 事	楠 瀬 賢 也	琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座
幹 事	柴 田 剛 徳	宮崎市郡医師会病院
幹 事	高 橋 尚 彦	大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座
幹 事	辻 田 賢 一	熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学
幹 事	肥 後 太 基	医療法人社団ゆみの わかばハートクリニック
幹 事	福 本 義 弘	久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門
幹 事	藤島 慎一郎	公益社団法人日本海員掖済会 門司掖済会病院 内科
幹 事	前 村 浩 二	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学
幹 事	舩 友 一 洋	臼杵市医師会立コスモス病院
幹 事	矢島 あゆむ	佐賀大学医学部 循環器内科
幹 事	横 井 宏 佳	福岡山王病院
幹 事	吉 田 典 子	久留米大学人間健康学部 スポーツ医科学科

庶務幹事

※敬称略

幹 事	窪 菌 琢 郎	鹿児島大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学
幹 事	矢沢 みゆき	江口病院 内科

日本心臓リハビリテーション学会九州支部 支部評議員

支部評議員

※敬称略

評議員	秋好 久美子	大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座
評議員	浅香 真知子	医療法人葡萄の木 ぶどうの木クリニック
評議員	荒木 優	田川市立病院
評議員	石原 綾乃	琉球大学病院 第三内科
評議員	上原 裕規	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 循環器内科
評議員	大石 充	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学
評議員	大重 匡	鹿児島大学医学部
評議員	岡 秀樹	医療法人厚生会 虹が丘病院 循環器内科・心臓リハビリセンター
評議員	小島 聡子	鹿児島大学病院 心臓血管内科
評議員	加藤 宏司	医療法人聖峰会 田主丸中央病院 循環器内科
評議員	木崎 嘉久	社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院
評議員	北川 佐由里	光晴会病院 リハビリテーション科
評議員	小岩屋 宏	こいわや循環器内科クリニック
評議員	齋藤 裕	公立八女総合病院 心臓・血管内科
評議員	佐々木 健一郎	久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門
評議員	島添 裕史	社会医療法人 製鉄記念八幡病院 リハビリテーション部
評議員	新地 達哉	宮崎市郡医師会病院 理学療法科
評議員	竹村 仁	臼杵市医師会立コスモス病院
評議員	塚田 裕也	宮崎市郡医師会病院 理学療法科
評議員	鶴川 俊洋	鹿児島市立病院 リハビリテーション部
評議員	渡慶次 竜生	社会医療法人敬愛会 翔南病院 循環器内科
評議員	中尾 周平	鹿児島大学病院 リハビリテーション部

評 議 員	永 田 春 乃	琉球大学病院リハビリテーション部
評 議 員	中 村 郁 子	小城市民病院
評 議 員	仲 吉 孝 晴	久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門
評 議 員	橋 本 亨	九州大学大学院医学研究院 循環器内科学
評 議 員	花 田 智	都城市郡医師会病院 リハビリテーション科
評 議 員	原 田 栄 作	熊本機能病院 循環器内科
評 議 員	樋 口 妙	九州大学病院 リハビリテーション部
評 議 員	藤 田 政 臣	福岡大学病院 リハビリテーション部
評 議 員	藤 見 幹 太	福岡大学病院 リハビリテーション部・心臓リハビリテーションセンター
評 議 員	松 崎 景 子	福岡大学西新病院 栄養部
評 議 員	松 澤 泰 志	熊本大学病院循環器内科 心臓リハビリテーション寄附講座
評 議 員	松 本 尚 也	福岡大学西新病院 リハビリテーション部
評 議 員	松 本 泰 治	社会保険田川病院 循環器内科
評 議 員	嶺 井 陽	琉球大学病院医療技術部 リハビリテーション部門
評 議 員	宮 本 宣 秀	社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター 循環器内科
評 議 員	渡 邊 玲 子	JCHO 宮崎江南病院 内科循環器科

参加者へのご案内

参加受付：2024年12月15日（日）8：00～15：00

受付場所：1F 東エントランスホール

■参加費

区分		金額
会 員	医師	6,000 円
会 員	メディカルスタッフ	3,000 円
非会員	医師・企業	6,600 円
非会員	メディカルスタッフ	3,300 円
学 生（学部学生）		無料

※プログラム抄録集は現地でお配りいたします。

- ・事前参加登録は行いません。
 - ・当日に総合受付にて現金での受付となります。受付後ネームカードをお渡しします。
 - ・会期中はネームカードを必ずお着けください。ネームカードは領収証を兼ねていますので再発行いたしません。
 - ・会場での呼び出しは致しかねます。1F 東エントランスホールの掲示板をご利用ください。
 - ・会場内での撮影・録画・録音はご遠慮ください。撮影・録画は事務局の許可が必要です。
 - ・会場内では携帯電話の電源を切るかマナーモードへ切り替えてください。
 - ・ホワイエ池側に仮設クロークがございます。
- （開設時間：15日（日）8：00～16：30）

単位について

■心臓リハビリテーション指導士資格更新単位

- ・ 地方会参加：5 単位、筆頭演者：3 単位が付与されます。
- ・ 単位票は当日参加受付時にお渡しします。
- ・ 必要事項を記入し、単位受付デスクへご提出ください。
- ・ 開催当日にご提出いただいたもののみ有効です。

受付日時：12 月 15 日（日）8：00～15：00

■健康運動指導士及び健康運動実践指導者更新単位

この日本心臓リハビリテーション学会 第 10 回九州支部地方会は、健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として講義 3 単位が認められます。（認定番号 246682）
※申請を希望する参加者は単位受付デスクまでお越しください。

■日本医師会

本学会は日本医師会認定産業医制度産業医学研修会（実地研修）の指定を受けております。
（1 単位）
※申請を希望する参加者は単位受付デスクまでお越しください。

座長へのご案内

■口演発表

- ・担当セッション開始30分前までに参加受付をお済ませください。受付後、ご担当セッション開始10分前に会場前方の「次座長席」にてお待ちください。
- ・演者の方に発表時間を厳守・徹底していただくようお願いいたします。
 - 優秀演題アワード…発表7分、質疑・討論3分
 - 一般演題……………発表6分、質疑・討論3分

発表者へのご案内（優秀演題アワード・口演発表）

■発表時間

- ・優秀演題アワード…発表7分、質疑・討論3分
- ・一般演題……………発表6分、質疑・討論3分

終了1分前：黄色ランプ、終了時：赤色ランプにてお知らせいたします。

発表時間の厳守をお願いします。

■発表形式

- ・本学会での口演発表はすべてPCで行います。35mm スライド、OHP、ビデオ等は使用できませんのでご注意ください。
- ・Windows10/11にて作成したデータファイルの発表はPC本体あるいはメディア（CD-R、USB フラッシュメモリー）でのデータ持ち込みが可能です。
- ・データ持ち込みの場合、発表ソフトはMicrosoft PowerPointに限らせていただきます。
- ・Macintoshにて作成したデータファイルの発表はPC本体持ち込みのみとさせていただきます（メディアでのデータ持ち込みはできません）。

■発表データ受付

- ・発表の30分前までにPC受付（1F 東エントランスホール）にて受付を行い、発表データのチェック、登録を行ってください。
- ・PC本体持ち込みの場合はPC受付で動作確認後、ご自身にて発表会場のPCオペレータ席（会場左手前方）までお持ちください。
- ・データファイル名：演題番号（半角）に続けて発表者氏名（漢字）を必ずつけてください。
（例）：O-01 別府太郎・解像度は1920×1080ピクセル（full HD）まで対応可能です。

【メディアでのデータ持ち込みの方へ】

1. メディアはUSBフラッシュメモリーに限らせていただきます。
（CD-RW、MO、FD、ZIPは一切お受けできません）
OSおよびアプリケーションソフトは下記に限定させていただきます。
OS：Windows 10/11
ソフト：Microsoft office 365 PowerPoint
2. 文字フォント：文字化けを防ぐため、下記フォントを使用してください。
日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、OSAKA（Macintosh）
英語：Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
3. 動画データ使用：PC本体を必ずお持ちください。メディアでのデータ持ち込みは再生できない場合がありますので、ご注意ください。
4. 発表データは演題発表後、責任を持って消去いたします。

【PC 本体をお持ち込みの方へ】

1. Macintosh 持ち込みの場合の注意点

出力コネクタとの接続は、「HDMI」を用意しております。

※一部ノート PC では本体附属のコネクタが必要となる場合があります。

※ Macintosh の場合には、Macintosh 純正のコネクタを必ずご持参ください。

※ PC の電源 AC アダプターは必ずご持参ください。

2. 発表データはデスクトップ上に発表ファイルが明確に分かるように保存してください。
3. スクリーンセーバー、パスワード、省電力設定は事前に解除しておいてください。
4. USB フラッシュメモリーに保存した発表データのバックアップを必ずご持参ください。

会場へのご案内



駅・高速道路・空港・港からビーコンプラザへ

▼ 飛行機 (大分空港)

羽田	ANA・JAL・SNA	1時間45分
成田	JJP	2時間
中部	IBEX	1時間15分
伊丹	ANA・JAL・IBEX	1時間5分
関西	JJP	1時間5分
ソウル	KAL・TWB	1時間40分

▼ 空港バス

大分空港 45分 → 別府 (別府北浜) タクシー10分 → ビーコンプラザ

▼ JR

東京	新幹線 (小倉乗り継ぎ)	5時間40分
新大阪	新幹線 (小倉乗り継ぎ)	3時間10分
博多	日豊線	1時間50分
小倉	日豊線	1時間10分
宮崎	日豊線	3時間10分
久留米	久大本線	2時間35分
熊本	豊肥本線	2時間55分

【徒歩】JR別府駅から西へ1.3km (徒歩15~20分)

【バス】別府駅西口より、(扇山団地行き、スギノイパレス行き、由布院行き) で約5分。大人片道170円

▼ 自動車 (有料道路経由)

福岡	高速道路利用	2時間	熊本	3時間
小倉		2時間	大分	30分

【別府ICより】別府ICを降りて、一つ目の信号を左折し、また次の信号を左折し、道沿いに約10分

▼ 船

【別府観光港別府港フェリー乗り場より】タクシー20分

大阪	フェリーさんふらわあ	11時間50分
八幡浜	宇和島運輸	2時間40分

▼ 高速バス

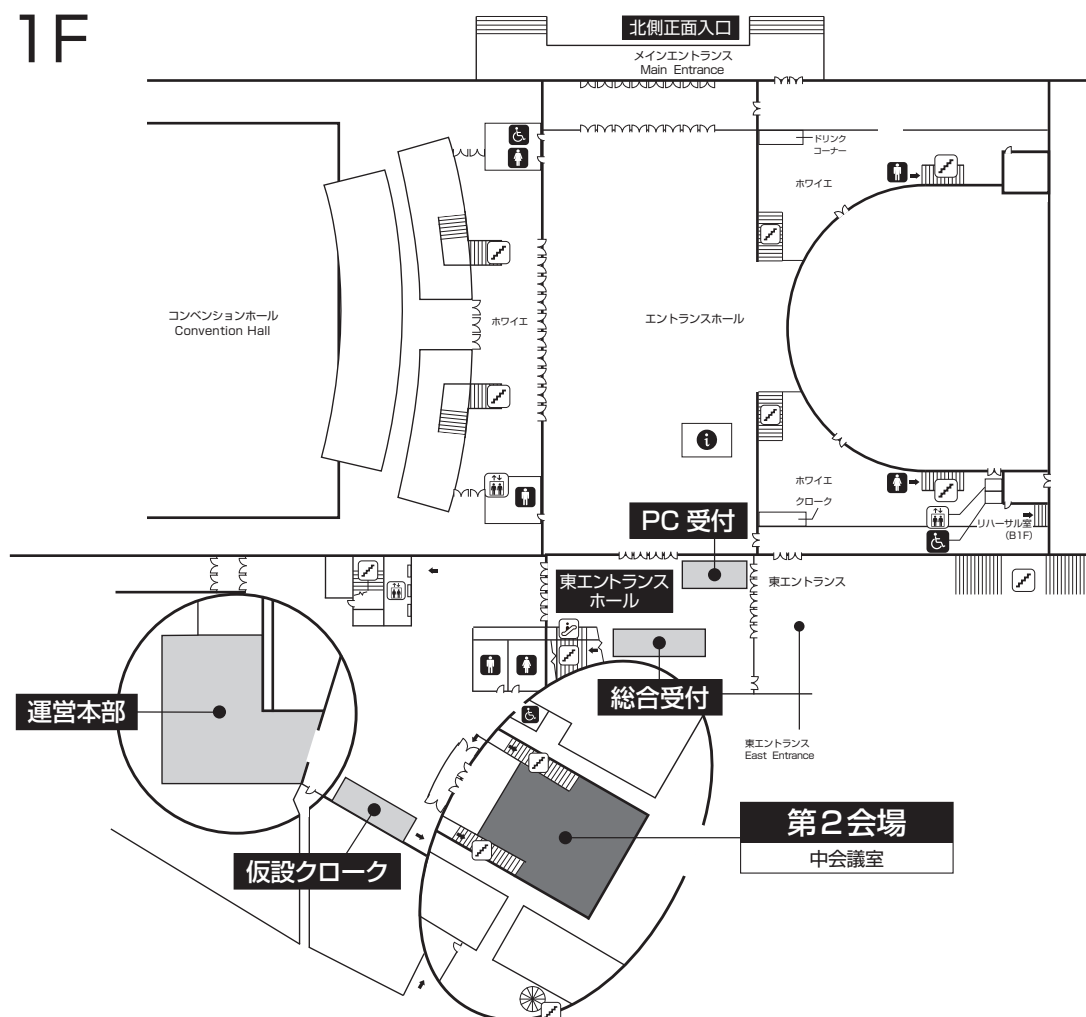
【乗降場所】別府北浜よりタクシー10分

名古屋	11時間30分	熊本 (大分発着)	3時間30分
福岡	2時間20分	鹿児島 (大分発着)	5時間40分
長崎	3時間40分	広島	6時間
宮崎	3時間50分		

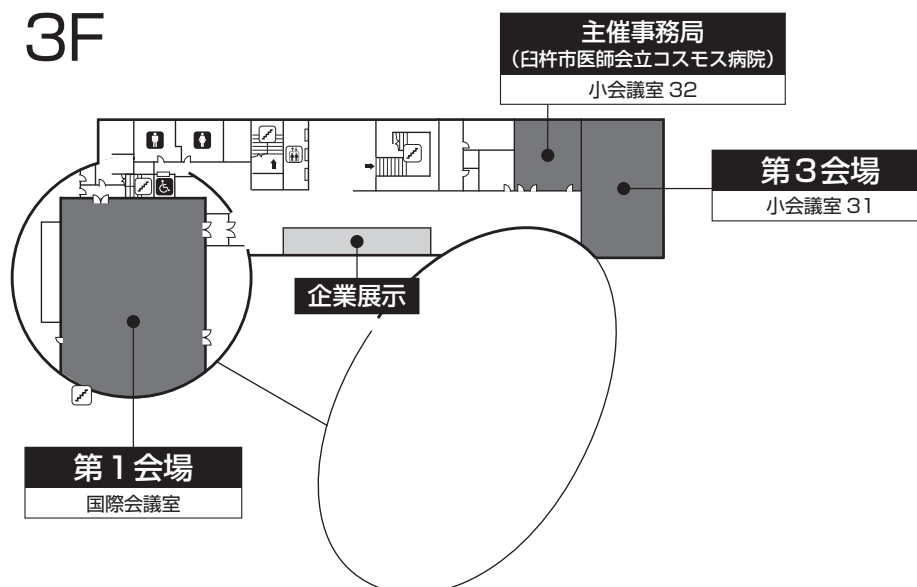


会場案内図

1F



3F



日 程 表

12月15日(日)

	第1会場	第2会場	第3会場
	3F 国際会議室	1F 中会議室	3F 小会議室31
8:00			
	8:30 開会式 8:40~9:20		
9:00	優秀演題アワード		
	9:30~10:40		
10:00	シンポジウム1 「再発予防に向けた 心リハ地域連携」		10:00~10:50 一般演題1 心不全・デバイス
	10:50~12:00	10:50~12:00	11:00~11:50
11:00	シンポジウム2 「最後まで自分らしく！ 心リハらしい終末期ケアと ACP」	シンポジウム3 心臓リハビリテーションと 介護領域のコラボレーション	一般演題2 運動負荷試験 高齢者
12:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー 1 心不全診療新時代における心リハ・ 植込み型心臓電気デバイス治療の重要性 共催：日本メトロニック株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー 2 心肺運動負荷試験(CPX)の解釈と 臨床への応用 共催：インターリハ株式会社/株式会社グッドケア	
13:00	13:10~14:30 パネルディスカッション1 「心リハ栄養療法と減塩指導 —栄養療法のギアチェンジを 考える—」	13:10~14:40 パネルディスカッション2 心リハ薬剤師は なにができるか？	13:10~14:00 一般演題3 患者指導 アドヒアランス
14:00	14:40~15:10 特別講演 発酵食品の効能と健康増進へのフドーキンの取り組み フドーキン醤油株式会社		14:10~15:00 一般演題4 再発予防 人材育成
15:00	15:20~15:35 表彰式・閉会式		
16:00			15:40~16:10 支部評議員会

Program

優秀演題アワード

2024年12月15日(日) 8:40～9:20

第1会場(3F 国際会議室)

座長／ 衛藤 健志(臼杵市医師会立コスモス病院)
選考委員／ 渡邊 玲子(JHO 宮崎江南病院 内科循環器科)
岡 秀樹(医療法人厚生会 虹が丘病院)
窪田 琢郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学)
吉田 典子(久留米大学 人間健康学部 スポーツ医科学科)

EP-1 当院における後期高齢者と超高齢者(85歳以上)の心不全患者の身体的特性と改善度の比較

○ 野中 正大¹⁾、佐藤 憲明¹⁾、豊増 謙太²⁾、間部 早央里²⁾

1) 独立行政法人地域医療機能推進機構 久留米総合病院リハビリテーション部

2) 独立行政法人地域医療機能推進機構 久留米総合病院循環器内科

EP-2 演題取り下げ

EP-3 BTTの拡張型心筋症に対し、地方クリニックと都会の大学病院の2拠点で連携し、無事に心臓移植に至った一例

○ 小岩屋 宏¹⁾、松本 侑加¹⁾、今村 貴志¹⁾、柴田 剛徳²⁾、藤野 剛雄³⁾、福本 義弘⁴⁾

1) こいわや循環器内科クリニック

2) 宮崎市郡医師会病院

3) 九州大学病院

4) 久留米大学病院

EP-4 心臓移植を前提としない植込み型左心補助人工心臓装着術後患者が心臓リハビリテーションを継続するために

○ 秋好 久美子¹⁾、池田 千夏³⁾、高瀬 良太³⁾、指宿 輝³⁾、井上 航平³⁾、帆足 友希³⁾、兒玉 吏弘³⁾、
財前 拓人¹⁾、藤浪 麻美¹⁾、米津 圭佑¹⁾、齋藤 聖多郎¹⁾、江崎 かおり^{1,3)}、佐藤 あゆみ⁴⁾、
高橋 尚彦¹⁾

1) 大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座

2) 大分大学医学部 医学教育センター

3) 大分大学医学部附属病院 リハビリテーション部

4) 障がい者福祉センター

シンポジウム1

2024年12月15日(日) 9:30～10:40

第1会場(3F 国際会議室)

再発予防に向けた心リハ地域連携

座長／ 勝田 洋輔(かつだ内科・循環器内科クリニック)
宮本 宣秀(大分三愛メディカルセンター 循環器内科)

SY1-1 急性期病院から回復期への連携

藤見 幹太
福岡大学病院 心臓リハビリテーションセンター

SY1-2 回復期病棟心リハの抱える課題、解決策はあるのか

倉富 暁子
新古賀リハビリテーション病院みらい循環器内科

SY1-3 維持期心リハのための医療介護連携～病院から通所型サービスへの訪問指導～

○ 竹本 麟¹⁾、清家 夕雅¹⁾、佐藤 早紀¹⁾、本田 祐一¹⁾、安藤 真次¹⁾、舩友 一洋²⁾
1) 臼杵市医師会立コスモス病院 リハビリテーション部
2) 臼杵市医師会立コスモス病院 内科

SY1-4 熊本県心臓リハビリテーション推進事業の取り組み

○ 松澤 泰志¹⁾、松山 公三郎²⁾、辻田 賢一¹⁾
1) 熊本大学病院
2) くまもと成城病院

シンポジウム2

2024年12月15日(日) 10:50～12:00

第1会場(3F 国際会議室)

最後まで自分らしく！心リハらしい終末期ケアとACP

座長／ 舩友 一洋(臼杵市医師会立コスモス病院)
中島 菜穂子(久留米大学病院 看護部)

SY2-1 心臓リハビリテーションと地域で共存する緩和ケア

大石 醒悟
医療法人社団 まほし会 真星病院 循環器内科

SY2-2 広域医療圏をになう三次救急医療機関における Advanced Care Planning の取り組み

前田 美歌
済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科

SY2-3 終末期心不全ケアと当院の取り組みについて～理学療法士としての関わり～

加藤 美津子
久留米大学病院 理学療法士

SY2-4 重症心不全に対する在宅での心臓リハビリテーション

肥後 太基
医療法人社団ゆみの わかばハートクリニック

ランチョンセミナー 1

2024年12月15日(日) 12:10～13:00

第1会場 (3F 国際会議室)

座長：舩友 一洋 (臼杵市医師会立コスモス病院 院長)

・心不全診療新時代における心リハ・植込み型心臓電気デバイス治療の重要性

近藤 秀和

大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座

日本メドトロニック株式会社

パネルディスカッション 1

2024年12月15日(日) 13:10～14:30

第1会場 (3F 国際会議室)

心リハ栄養療法と減塩指導 ―栄養療法のギアチェンジを考える―

座長／ 石原 綾乃 (琉球大学病院 第三内科)

松崎 景子 (福岡大学西新病院 医療技術センター)

PD1-1 What's 心リハ栄養？

鈴木 規雄

聖マリアンナ医科大学 循環器内科

PD1-2 エネルギー摂取量からみた塩分制限の必要性

○ 掛川 ちさと¹⁾、長友 大輔²⁾

1) 福岡県済生会福岡総合病院 栄養部

2) 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科

PD1-3 心不全患者における強化型栄養療法の効果：ランダム化比較試験のシステマティックレビュー

○ 寺松 寛明¹⁾、百崎 良²⁾、佐藤 宏樹³⁾、佐藤 慎也⁴⁾、小蔵 要司⁵⁾、鈴木 規雄⁶⁾

1) 産業医科大学病院リハビリテーション部

2) 三重大学大学院医学系研究科リハビリテーション医学分野

3) 川崎医療福祉大学リハビリテーション学部

4) 島根大学医学部附属病院リハビリテーション部

5) 介護医療院恵寿鳩ヶ丘栄養管理課

6) 聖マリアンナ医科大学循環器内科

PD1-4 心リハチームで向き合う減塩 ―いつまで、どのように制限するのか―

石原 綾乃

琉球大学病院 第三内科

特別講演

2024年12月15日(日) 14:40～15:10

第1会場(3F 国際会議室)

座長／ 舩友 一洋(臼杵市医師会立コスモス病院 院長)

・発酵食品の効能と健康増進へのフンドーキンの取り組み

小手川 強二

フンドーキン醤油株式会社 代表取締役社長

シンポジウム3

2024年12月15日(日) 10:50～12:00

第2会場(1F 中会議室)

心臓リハビリテーションと介護領域のコラボレーション

座長／ 竹村 仁(臼杵市医師会立コスモス病院)

SY3-1 心臓リハビリテーション患者を支える医療と在宅のコラボレーション

○ 川上 章子¹⁾、谷口 真一郎²⁾、木崎 嘉久³⁾

- 1) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 リハビリテーション部理学療法課
- 2) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 心臓血管外科
- 3) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 循環器内科

SY3-2 心臓リハビリテーションにおける地域病院と訪問リハビリの連携のあり方

○ 佐藤 早紀¹⁾、清家 夕雅¹⁾、本山 敦基²⁾、本田 祐一¹⁾、安藤 真次¹⁾、竹村 仁³⁾、衛藤 健志⁴⁾、舩友 一洋⁴⁾

- 1) 臼杵市医師会立コスモス病院 リハビリテーション部
- 2) 臼杵市医師会 介護老人保健施設 南山園
- 3) 臼杵市医師会立コスモス病院 事務部
- 4) 臼杵市医師会立コスモス病院 内科

SY3-3 心リハとデイケアのコラボレーション

千原 宏明

社会福祉法人恩賜財団済生会 介護老人保健施設まつら荘

SY3-4 心リハ×通所介護×指定運動療法施設について考える

○ 山下 亮¹⁾、平山 英恵²⁾、原田 栄作^{1,3)}

- 1) 熊本健康・体力づくりセンター
- 2) 機能デイトレ
- 3) 熊本機能病院

ランチョンセミナー2

2024年12月15日(日) 12:10～13:00

第2会場(1F 中会議室)

座長／ 秋好 久美子(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座)

・心肺運動負荷試験(CPX)の解釈と臨床への応用

窪田 琢郎

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

インターリハ株式会社 / 株式会社グッドケア

パネルディスカッション2

2024年12月15日(日) 13:10～14:40

第2会場(1F 中会議室)

心リハ薬剤師はなにができるか？

座長／ 吉国 健司 (JCHO 下関医療センター 薬剤部)

PD2-1 心臓リハビリテーションにおける薬剤師の役割～多職種で協働し、最適な薬物療法を実現しよう！～

浦部 理恵

社会医療法人寿量会 熊本機能病院 薬剤部

PD2-2 心臓リハビリで減薬できるかも？ — 多職種で行うリスク管理とクスリ管理 —

○ 大津 友紀^{1,2)}、志賀 悠平³⁾、神村 英利^{1,2)}、藤見 幹太³⁾、三浦 伸一郎³⁾

1) 福岡大学 薬学部

2) 福岡大学病院 薬剤部

3) 福岡大学 心臓・血管内科学

PD2-3 心不全フォローアップシートを活用した薬薬連携～多職種チームでの取り組み～

○ 野中 康代¹⁾、長野 曲来²⁾、王 岩³⁾、衛藤 健志³⁾、舩友 一洋³⁾

1) 白杵市医師会立コスモス病院薬剤部

2) そうごう薬局白杵コスモス店

3) 白杵市医師会立コスモス病院内科

PD2-4 心リハスタッフに伝えたい！薬剤師が考える患者にあわせた心不全緩和ケア

藤堂 朱香

一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院

一般演題1

2024年12月15日(日) 10:00～10:50

第3会場(3F 小会議室31)

心不全・デバイス

座長／ 渡邊 充 (大分中村病院 循環器内科)

OP1-1 心血管ケアチーム介入により在宅復帰が可能となった、カテコラミン依存の重症心不全症例

○ 穴井 優一¹⁾、高野 直哉¹⁾、岩崎 智子²⁾

1) 医療法人財団 聖十字会 西日本病院 総合リハビリテーション部

2) 医療法人財団 聖十字会 西日本病院 循環器内科

OP1-2 当院における慢性心不全患者における10m歩行試験の現状

○ 平井 元子¹⁾、坂井 ひかり¹⁾、吉岡 吾郎¹⁾、矢島 あゆむ¹⁾、吉田 恭平²⁾、児玉 祥一²⁾、野出 孝一¹⁾

1) 佐賀大学医学部附属病院 循環器内科

2) 佐賀大学医学部附属病院先進総合機能回復センター

OP1-3 心臓血管外科術後患者における早期歩行が術後経過に及ぼす効果

○ 佐藤 明、平松 亮太郎、安部 優樹

社会医療法人 敬和会 大分岡病院

OP1-4 心臓移植7年後の COVID-19 重症肺炎により ICU-AW を呈した症例

- 永富 祐太¹⁾、藤野 剛雄^{2,3)}、根津 智之¹⁾、樋口 妙¹⁾、谷口 弦太郎²⁾、三角 香世²⁾、橋本 亨²⁾、
篠原 啓介²⁾、松島 将士²⁾、絹川 真太郎²⁾、阿部 弘太郎²⁾

- 1) 九州大学病院 リハビリテーション部
2) 九州大学病院 循環器内科
3) 九州大学大学院医学研究院重症心肺不全講座

OP1-5 レートレスポンスの様式を変更したことで運動耐容能が改善した重症心不全症例

- 池田 千夏¹⁾、江崎 かおり^{1,2)}、秋好 久美子²⁾、米津 圭佑²⁾、山本 真也³⁾、指宿 輝¹⁾、井上 航平¹⁾、
兒玉 吏弘¹⁾、高瀬 良太¹⁾、帆足 友希¹⁾、兒玉 慶司¹⁾、岩崎 達也^{1,4)}、高橋 尚彦²⁾

- 1) 大分大学医学部附属病院 リハビリテーション部
2) 大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座
3) 大分大学医学部附属病院 看護部
4) 大分大学医学部 整形外科科学講座

一般演題2

2024 年 12 月 15 日 (日) 11:00 ~ 11:50

第 3 会場 (3F 小会議室 31)

運動負荷試験 高齢者

座長／ 久原 聡志 (産業医科大学病院)

OP2-1 心疾患患者における酸素摂取効率 (Oxygen Uptake Efficiency slope : OUES) の推定

- 福島 真仁¹⁾、茅島 大樹²⁾、橋田 竜騎¹⁾、松瀬 博夫¹⁾、佐々木 基起³⁾、翁 徳仁³⁾、原田 晴仁³⁾、
西山 安浩³⁾、甲斐 久史³⁾

- 1) 久留米大学病院 リハビリテーション部
2) 久留米大学医療センター リハビリテーション部
3) 久留米大学医療センター 循環器内科

OP2-2 末梢血リンパ球数は PeakVO2 に対し独立した関連因子である

- 山口 聡、小島 聡子、窪田 琢朗、川添 晋、大石 充

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

OP2-3 CPA 後に活動意欲継続するための動機づけ支援を行うことで在宅復帰可能となった 95 歳高齢男性

宮野 麻実

大分三愛メディカルセンター

OP2-4 高齢心不全患者の自宅退院に影響する因子についての検討：過去 5 年間のデータより

- 上野 猛、原口 聡、川邊 夏紀、太田 茂利、酒村 勇輝、太田 和彦、鈴木 義之、芳野 元

医療法人 寿芳会 芳野病院

OP2-5 がんばらんば長崎！「長崎県心不全療養指導士を繋ぐ会」、なんでんかんでん、しとります

- 濱田 真理¹⁾、吉永 龍史²⁾、川口 禎仁³⁾、松川 絵理³⁾、道脇 一輝⁴⁾、岡 秀樹¹⁾

- 1) 医療法人厚生会 虹が丘病院
2) 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
3) 地域医療機能推進機構 諫早総合病院
4) 医療法人メディカル・セブン ながさきハートクリニック

一般演題3

2024年12月15日(日) 13:10～14:00

第3会場 (3F 小会議室31)

患者指導 アドヒアランス

座長／ 浅香 真知子 (ぶどうの木クリニック)

OP3-1 当院における維持期外来心臓リハビリテーションの検討

○ 林 達矢¹⁾、宮崎 寛子¹⁾、天田 浩司^{1,2)}、麻生 崇則¹⁾、梶原 秀明¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構 西別府病院

2) 社会福祉法人 別府発達医療センター

OP3-2 外来心リハの継続により長期間の心不全入院を予防できている DSP2 遺伝子変異を有する拡張型心筋症症例

○ 近藤 秀和、秋好 久美子、藤浪 麻美、江崎 かおり、高橋 尚彦

大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学

OP3-3 外来心臓リハビリテーション導入による再入院率の変化

○ 江良 幸子、西村 奈美、甲斐 純怜、廣田 晋一、福田 仁也、宮本 信三、三角 郁夫

熊本市立植木病院

OP3-4 心不全のセルフケア評価尺度 v.7.2 の利用が療養指導に有用であった重症心不全患者の一例

○ 江崎 かおり¹⁾、秋好 久美子^{1,3)}、井上 航平²⁾、池田 千夏²⁾、米津 圭祐¹⁾、高橋 尚彦¹⁾

1) 大分大学医学部附属病院 循環器内科・臨床検査診断学講座

2) 大分大学医学部附属病院 リハビリテーション部

3) 大分大学医学部 医学教育センター

OP3-5 宮崎市内唯一の外来心臓リハビリを有するクリニックの挑戦 ～患者満足度から見た課題とその取り組み～

○ 松本 侑加、小岩屋 宏、今村 貴志

こいわや循環器内科クリニック

一般演題4

2024年12月15日(日) 14:10～15:00

第3会場 (3F 小会議室31)

再発予防 人材育成

座長／ 兒玉 吏弘 (大分大学医学部附属病院 医療技術部 リハビリテーション部門)

OP4-1 再入院を繰り返す心不全症例に対し外来心リハ移行により再入院を予防した一例

○ 溝内 一也¹⁾、大平 高正²⁾、吉川 美里¹⁾、古瀬 範之³⁾

1) 医療法人 伴帥会 愛野記念病院 リハビリテーション部

2) 訪問看護リハステーション 大分駅南

3) 医療法人 伴帥会 愛野記念病院 循環器内科

OP4-2 繰り返す入退院！多職種連携で支える高齢心不全患者の在宅退院実現に向けて

○ 藤本 綾乃、木葉 郁美、原田 栄作、宮城 恵子、大久保 利架、浦部 理恵

熊本機能病院

OP4-3 訪問看護の介入により在宅生活が維持できた糖尿病心不全患者

○ 薬師寺 里江、大平 高正、森竹 優子、三島 香里

訪問看護リハステーション大分駅南

OP4-4 心臓リハビリテーションチームの取り組みについて

○ 楠本 譲治、脇田 富雄

上天草市立上天草総合病院

OP4-5 熊本県心臓リハビリテーション推進事業 資格受験サポート部の活動報告

○ 杉谷 英太郎¹⁾、三宮 克彦¹⁾、原田 栄作²⁾、松山 公三郎³⁾、松澤 泰志⁴⁾、兒玉 和久⁵⁾、村上 賢治⁶⁾、
清水 翔三⁷⁾、高村 雅直⁸⁾、辻田 賢一⁹⁾

- 1) 熊本機能病院 総合リハビリテーション部
- 2) 熊本機能病院 循環器内科
- 3) くまもと成城病院 循環器内科
- 4) 熊本大学病院 循環器内科心臓リハビリテーション寄附講座
- 5) 済生会熊本病院心臓血管センター循環器内科
- 6) 桜十字病院 リハビリテーション部
- 7) 熊本総合病院 リハビリテーション部
- 8) 熊本赤十字病院 リハビリテーション課
- 9) 熊本大学病院大学院生命科学研究部 循環器内科学